

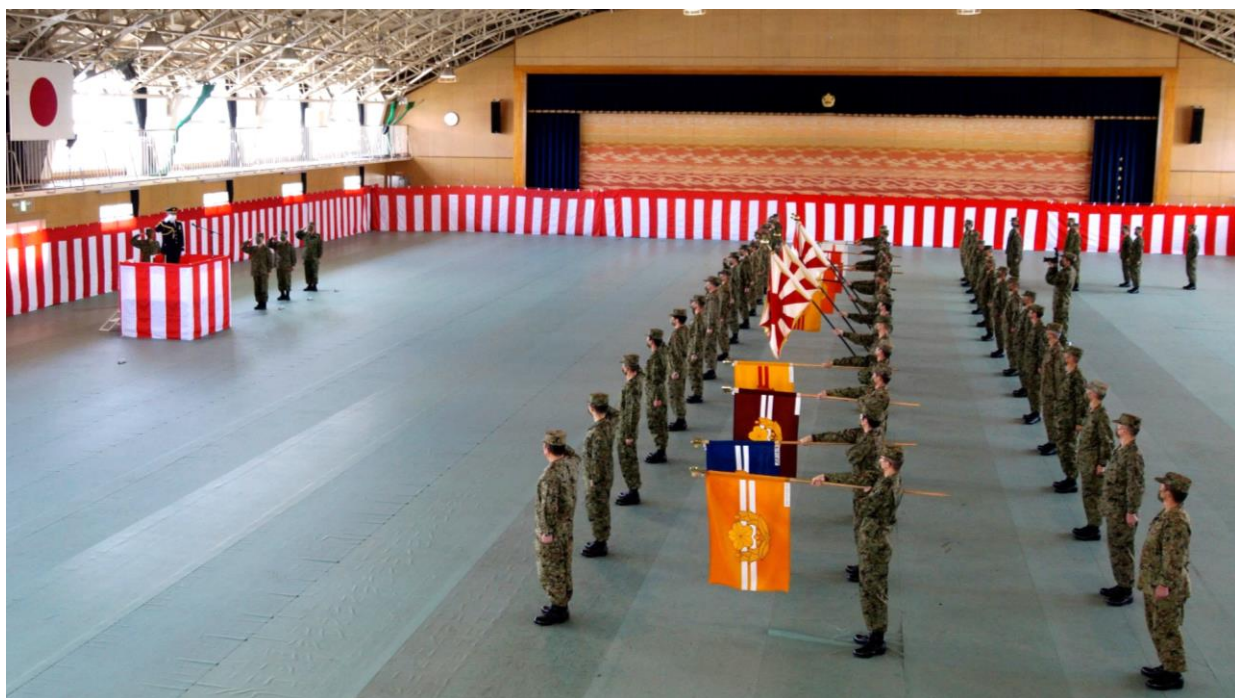
第3師団創立60周年記念行事（師団長訓示） ～60年に感謝 想いを未来へ～

師団長（山根陸将）は、令和3年5月14日（金）、千僧駐屯地（兵庫県伊丹市）において、師団創立60周年記念行事を挙行了た。

本来ならば「60年に感謝 想いを未来へ」をテーマに、日頃お世話になっている地域の皆様に開放の予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年に引き続き一般公開を中止。記念行事は、師団隷下各部隊長及び最先任上級曹長の参列のもと、師団長訓示のみが行われ、各隊員に対しては、一斉放送によって訓示内容を徹底した。

師団長は、「60周年という節目を盛大に祝う予定であったが、コロナ禍という世界の非常事態に際し、大幅に行事を縮小した。このような事態が早期に収束することを心から願う」と述べた上で、「厳しさを増す情勢にいつ、いかなる時もの確に対応するため、これからも我々自衛隊が国家防衛の『最後の砦』となるべく、実力を備えていなければならない。全隊員が日々精進することを期待する」と訓示した。

師団は「祖国を衛り 郷土を護る」想いを未来へ繋ぐべく、引き続き地域と共に歩む。



師団創立60周年記念行事



師団長訓示



訓示を受ける部隊長



一斉放送により訓示を受ける隊員

